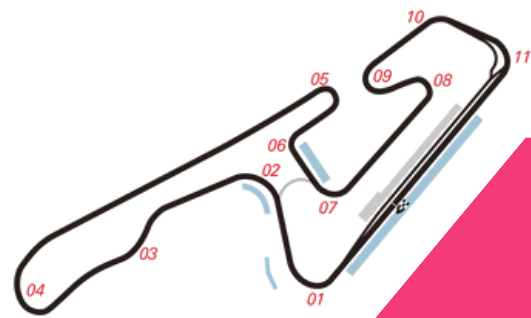


Rd.1 OKAYAMA Race Report

2023 April 15-16th



SEITA NONAKA





SPONSORS

有限会社 坂下組

HIRANO TIRE

ASURA

OSUSO

CUBE
CONSTRUCTION
TOTAL SYSTEM

ピアクリニック
Quality, Value, Ecology & Smile
コインランドリー

Final Lap

AUTISTA
RACING EQUIPMENT

air-J

LANDMASTER

KDC
KOBAYASHI
DENTAL CLINIC

AUTOBACS
東浦和店

9999

インパイヤ自動車株式会社

Arai
HELMET

SEV

Tipo

NAKANE
CHIROPRACTIC

EXGEL
Motorsports

SK MOTOR&



天候に翻弄された開幕戦

Free Practice

DRY→WET / 18位

はじめに、チームメイトである菅波選手が修復後である車両のチェックのため出走。問題なく走行できるという判断と現状確認を終えた後

後交代し、野中が出走。しかし、交代直後に雨足がよくなりそのまま赤旗セッション中断。最終的には走行確認のみしか

タスクをこなせず、課題であるセッティングを詰めることはできず。

Qualify

WET / 21位

Q1を菅波選手が担当。我々は、“低内圧で出走し、周回を重ねてタイムを出す”というリスクを避けるため、遅れて出走し、数周のみでタイムを出すという作戦をとった。

しかし、アタック途中でチェッカーフラッグを提示され、満足にアタックすることができずB組の11位となり、大変不本意なQ1敗退となってしまった。

※低内圧で出走するとタイヤのグリップが低い状態であるため、レインで内圧の低い状態での走行はリスクがある。



Race

DRY→WET→DRY / 17位

スタートは野中が担当。

ドライ路面に対してセッティングがマッチせずペースがよくないため、集団についていくので必死な苦しい展開となった。

15周目に急激な雨が降り、ドライバー交代はせずレインタイヤに変更。しかし雨足はすぐに弱まる。

40周前後になるとドライに変える車両が表れ始めた。

我々はその後再度雨が降る予想でステイアウトを選択。

タイヤがボロボロになりながらもなんとかいたわりながら走っていると48周目のタイミングで雨粒が落ち始めるがFCYやSCが入ってしまいタイヤストラテジーを生かしきれず、赤旗中断。そのままレース終了となった。



スポンサーの皆様へ

GT参戦2年目のシーズンが開幕いたしました。

開幕前テストのクラッシュの影響もあり、思うような結果ではありませんでした。それでも相方の菅波選手の加入によりチーム力の向上に繋がっています。

去年の経験も踏まえ、飛躍の年にしていきます。

結果の出ないことが続いています、腐らず頑張ります。

今後とも応援よろしくお願いたします。



RESULT

公式練習結果

Pos.	No.	Car Name	Time
1	7	K2 R&B LEON RACING	1'37.041
2	88	埼玉トヨペットGreen Brave	1'37.401
⋮	⋮	⋮	⋮
18	25	HOPPY team TSUCHIYA	1'40.738

予選Q1 B組

Pos.	No.	Car Name	Time
1	7	BMW Team Studie	1'38.256
2	88	JLOC	1'39.019
⋮	⋮	⋮	⋮
11	25	HOPPY team TSUCHIYA	1'42.547

決勝

Pos.	No.	Car Name	Gap
1	7	TEAM UPGARAGE	
2	88	K2 R&B LEON RACING	3.592
⋮	⋮	⋮	⋮
17	25	HOPPY team TSUCHIYA	1Lap